

4 観光

	タイトル	意見等
1	香港線と空港	<p>後藤田知事 お疲れ様です。元県民で、この12月まで徳島県に県民税を払っています。徳島関連の報道を知り以下の2点意見いたします。</p> <p>【香港線赤字補填について】 JNTOの宿泊統計でも、徳島県の90%以上は国内旅客（＝日本人）で残りの数%が外国人の宿泊。そもそもシェア数%しかない外国人マーケットを30%増やすより、日本人のシェアを数%上げることに努力するほうがよっぽど楽だし金もからない。国内旅客ならマナーもいいしイベントリスクも少ない。徳島新聞の報道だと、運休になった香港線も結局91%が外国人旅客だった。（日本人は乗っていない。）私の県民税は日本人の為に使われなかったことになります。</p> <p>【空港民営化？について】 空港の運営権売却を含めた民営化議論をされていると聞きました。民営といえば、オリックスやフランスの会社がやっている閑空を見てください。民間が運営するということは当然（グレーターベイと同様）利益を出さないといけない。利益を出すには、駐車場料金を上げる、高額な施設使用料をとる、テナント賃料、発着料を値上げすることになる。これが果たして県民やテナントの為になるのか。羽田空港のような路線が潤沢にある空港ならまだしも、路線が限られている徳島県でこれをやると、賃料等値上げで土産物屋や航空会社が疲弊して撤退、路線が減って客も減れば、当の運営権を持った民間も一向に儲けが出ずに、お手上げ、挙句の果てに運営権転売など、容易に想像がつく。それが中国の企業に買われたらどうします？（目の前が自衛隊基地ですよ） 徳島県はまずは、身の丈を認識し、周りに惑わされず、地に足の着いた地道な政策をすべきです。生産業や工業などいいところが一杯あるのに、世の中の趨勢や【民営化】など流行り言葉に惑わされているような気がしますが、それらは既に効果がない、弊害があることが一部で証明されているのに、一周遅れて追いかけているような気がします。こつこつ地道に儲けて納税している善良な県民が可哀想です。</p>
2	大鳴門橋歩行者自転車道開通後のサイクルツーリズムに関する件	再来年の大鳴門橋歩行者自転車道開通後のサイクルツーリズムに関して一言申し上げます。 再来年の大鳴門橋歩行者自転車道開通に併せて 淡路方面からのレンタサイクル乗り捨てを営業時間外（無人）に受入れ対応可能なレンタサイクルステーションを 鳴門公園 高速鳴門バス停前 JR鳴門駅前 等の鳴門側主要拠点に新設して頂きたい。
3	観光	○ 後藤田正純徳島県知事は「阿波踊り」を中心にして、とくしま★マチ★アソビ（アニメ・ツーリズム）、とくしまマラソン（スポーツ・ツーリズム）、大塚国際美術館での世界の名画鑑賞（アート・ツーリズム）、鳴門海峡でのシーカヤック体験又は吉野川でのラフティング体験（ネイチャー・ツーリズム）、農業体験+農家民宿（アグリ・ツーリズム⇒上勝町のいろどり）、漁業体験+漁家民宿（ブルー・ツーリズム⇒NHK総合テレビの朝の連続テレビ小説の「ウエルかめ」）、人間ドック健康診断+クアハウスでの入浴+阿波踊り（メディカル・ヘルス・ツーリズム）等を推進しなければならない。